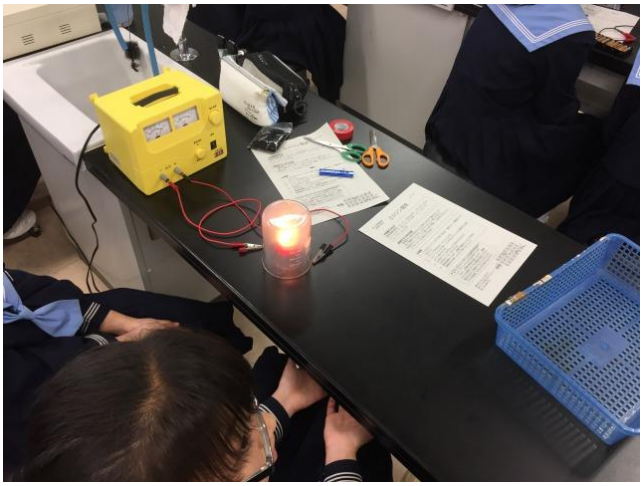
2017 年度　SSH 関係行事等

4 月 27 日

○　阪南中実験交流教室①

・今回のテーマは「エジソン電球」と「人工いくら」でした。



4 月 29 日

○　市大授業体験

・大阪市立大学の文学研究科・理学研究科の先生方が高校生に向けに語学や哲学、自然科学の分野のお話をしてくださりました。

講座の内容は、

①「自己という謎：「自分探し」の哲学」

②「ドイツ語圏の悩める作家たち」

③「都会はなぜ田舎ではないのか？」

④「素数の不思議」

⑤「生活を彩る分子の世界」

⑥「過去 100 万年の気候変化　―氷期と間氷期―」

⑦「宇宙プラズマの物理」

⑧「宇宙生物学の誘い」　でした。

6 月 21 日

○　阪南中実験交流教室②

・今回のテーマは「大気圧を体感しよう」と「植物細胞の観察」でした。

7 月 26～28 日

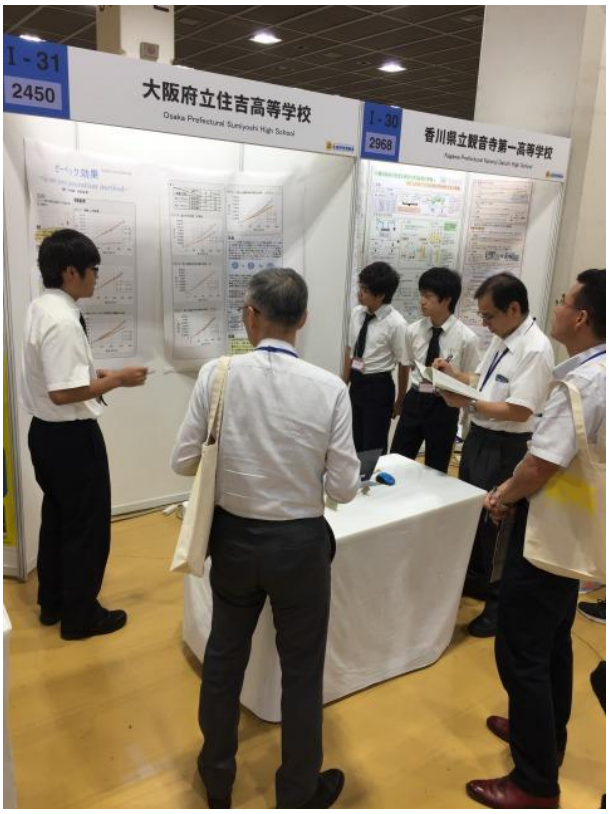
○　つくば研修

・国立天文台、東京大学、筑波宇宙センター、国土地理院、国立科学博物館など様々な場所で最先端の科学に触れることができました。

8 月 9、10 日

○　SSH 全国発表会

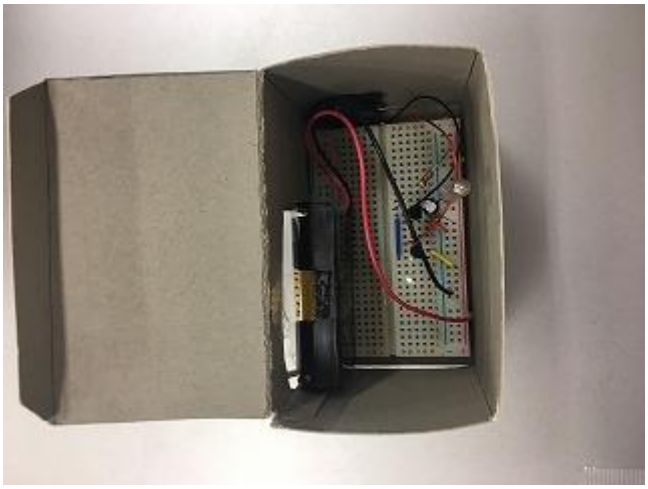
・「ゼーベック効果」班が、SSH 生徒研究発表会（全国発表会）に、本校の代表として参加しました。



8 月 19、20 日

○　サイエンスフェスタ

・「光センサーオルゴール」を作成しました。小学生に理論を説明し、より深い理解が出来ていたと思います。



8 月 27 日

○　おもしろ実験教室

・①「－196℃の世界（液体窒素とは)」

②「化学発光」

③「磁気人工いくらを作ろう」

④「コロイド粒子の不思議」

⑤「煮干しの解剖」

上記の 5 つの実験を本校サイエンス部の生徒が主体で行いました。地域の小学生に教えることで理科のおもしろさや実験の難しさを多く学ぶことができたと思います。

8 月 29 日

○　市大理科セミナー

・①「LED の性質を調べよう」

②「身の回りにある色素の謎を探る」

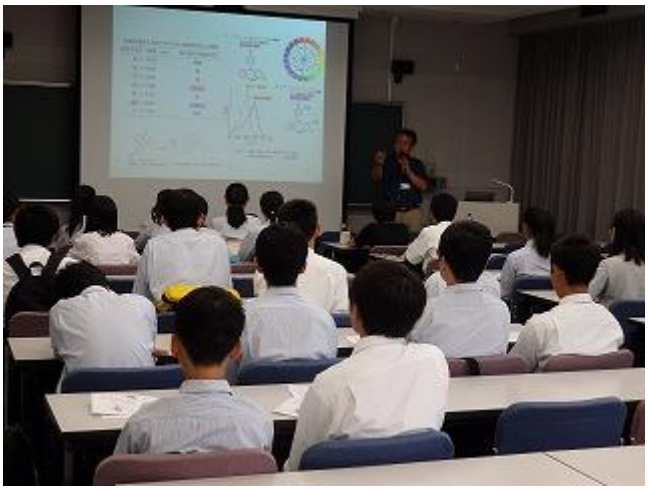
③「果物の香りを作ろう」

④「リズムを刻む不思議な化学反応」

⑤「遺伝子解析によるタンポポの雑種判定」

⑥「偏光で見る自然」

大阪市立大学理学研究科の先生方が高校生向けに、理科の各分野における実験講座を今年も開講してくださりました。



9 月 15～17 日

○　実験合宿

・総合科学科の 1 年生初めての宿泊学習で、理科漬けの 2 泊 3 日でした。

内容は、

①「磯観察」

②「樹木観察」

③「シュノーケリング海底観察」

④「釣り」

⑤「ウミホタルの観察」

⑥「心理学実験」

⑦「数学のおもしろさ」などです。

9 月 21 日

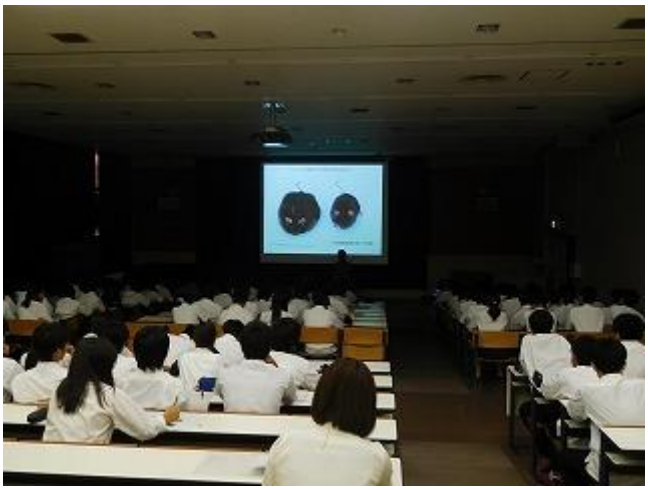
○　SSⅡポスター発表会

・SSⅡの時間に行っている課題研究の中間発表です。2 月の国際科学発表に向け様々な視点からの意見があり、研究をより深められることと思います。

9 月 26 日

○　SS Ⅰ科学講演会①

・大阪大学理学研究科の篠原先生に「遺伝子が語るヒトの姿」についてご講演いただきました。



9 月 27 日

○　阪南中実験交流教室③

・今回のテーマは「カタクチイワシの解剖」と「コロイドの化学」でした。

10 月 21 日

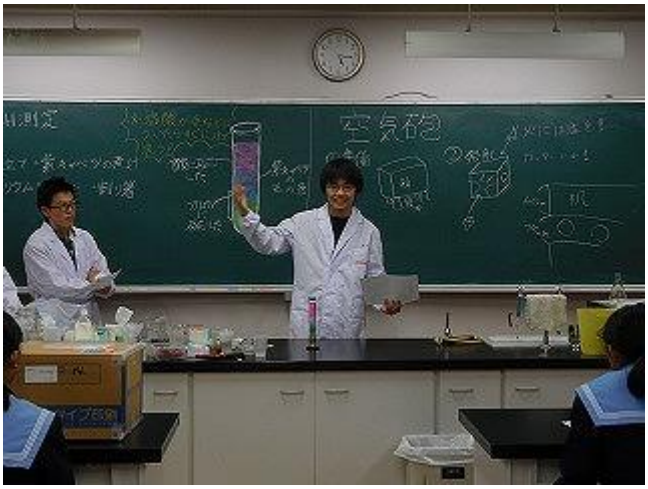
○　サイエンスデイ

・オーラルセッション 1 グループ、ポスターセッション 7 グループが発表をし、「きのこに希少糖が与える影響」の研究が銀賞を受賞しました。

11 月 15 日

○　阪南中実験交流教室④

・今回のテーマは「紫キャベツで pH 測定」と「空気砲」でした。

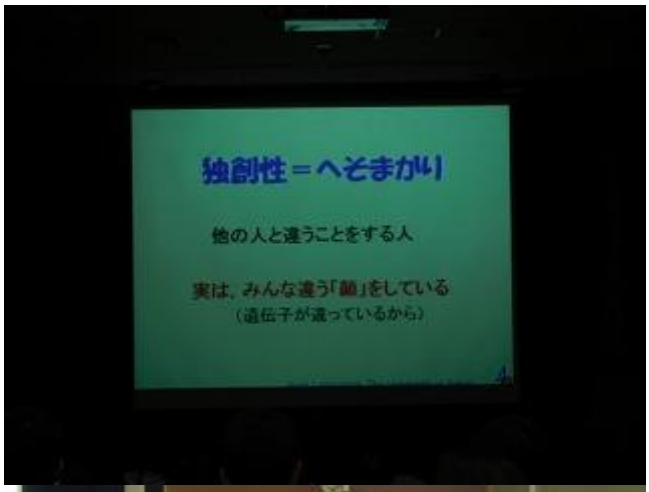


11 月 28 日

○　SS Ⅰ科学講演会③

・国立天文台教授の郷田先生に「最新の宇宙像と巨大ブラックホールの解明」についてご講演いただきました。

12 月 5 日

○　SS Ⅰ科学講演会④

・東京大学情報理工学系研究科教授の生田先生に「未来医療のためのマイクロマシンとロボット研究～へそ曲がりが世界を救う」についてご講演いただきました。